1 管理運営に当たっての基本方針

(1)現状の認識

ルネッサながとは、地域の文化活動や伝統芸能その他の芸術の振興を目的とした高度な舞台機構を有する劇場を中心とした文化施設と、市民の健康増進とスポーツ振興を目的としたアリーナを中心とした体育施設から成る複合施設として建設されました。この設置目的に沿い、全ての県民・市民が快適性と利便性をもって来場していただくことが重要と考えます。

特に全国的にも優れた舞台機構・設備を有する劇場については、指定管理者として住民の参加や古典芸能を中心とした芸術文化の鑑賞機会を増やす主体的な取り組みを行い、地域の文化振興と活性化を図る大きな使命があるものと考えます。開館20周年を迎え、徐々に施設への認知度も高まっていますが、まだまだ十分とは言えない状況にあります。今後も、あらゆる手段を用いた情報発信に努めるとともに、経営的視点に立ち、効率的・効果的な管理運営と利用者の視点に立った更なるサービスの向上を進めていく必要があると考えます。

(2) 管理運営にあたっての基本方針

豊かな伝統文化の継承発展と新たな地域文化活動の振興を図り、真に豊かさを実感できる地域社会の形成と進展に寄与することを運営指針として、以下の基本方針を設けます。

- 1. 地域の文化活動促進と伝統芸能その他の芸術の振興、市民の健康増進とスポーツ振興に寄与する施設の設置目的を果たす管理運営に努めます。
- 2. 安心・安全を確保し、快適な施設環境の提供を図るための適切な維持管理 に努めます。
- 3. 利用者視点に立ったサービスの向上を図り、全ての住民が快適で利便性を もって利用できる運営を図ります。
- 4. 経営的視点に立った効率的・効果的な運営に努めます。
- 5. 他の施設や関連機関と連携し、有機的、多目的な施設の活用を図り、年間を通じた利用促進に努めます。

2 文化事業についての方針及び実施計画

(1) 実施方法

高度な舞台機構を備え、本格的な古典芸能上演に対応可能な施設「ルネッサながと」の特色を最大限に活かした優れた舞台芸術の鑑賞機会を提供するとともに、伝統芸能の講座やワークショップを継続して開催し、伝統文化理解への裾野を広げ、保存・継承への意識高揚を図っていきます。

また、県民・市民の文化活動を支援し、積極的に参加型事業を進めて地域の 文化活動の拠点施設としての役割を果たしていきます。

(2) 実施内容

伝統文化の継承発展と地域文化活動の振興を図るため、以下の3本柱から成る事業を企画、実施していきます。

1. 鑑賞事業

文楽や歌舞伎、狂言等の古典芸能を中心に地域住民のニーズに応えた落語や 演劇、音楽、映画等、優れた舞台芸術の鑑賞機会を提供します。

2. 協働・支援及び育成事業

県内で活動する各種文化団体と連携した住民参加型の事業を実施する他、県内無形文化財、無形民俗文化財の定期的な公演と交流を図る機会を作ります。 また、伝統芸能等の講座・ワークショップを実施する他、次代を担う人材の 育成に積極的に努めます。

3. 展示・情報発信事業

地域の伝統文化や文化活動等、また、地域住民へ長門市ゆかりの文化人や文 化財、伝統文化に関する内容や古典芸能、演劇、芸術等の様々な文化情報の 提供を行います。

(3) 実施体制

企画会議で施設の設立目的にかなった内容を吟味し、劇場経営・企画の専門家や有識者等で構成する運営委員会の助言を得ながら、芸術性、アンケート等から得られた地域ニーズ、経済性、安全性等を考慮し、事業内容を企画・決定します。また、運営に当たっては、県民・市民の参画等が得られるよう、各種団体との共催事業を積極的に努めていきます。